

平成31年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成31年1月11日

上場会社名 UUM株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3990 URL https://www.uuum.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鎌田 和樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 渡辺 崇 TEL 03 (5414) 7258
 四半期報告書提出予定日 平成31年1月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年5月期第2四半期の連結業績（平成30年6月1日～平成30年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年5月期第2四半期	8,746	79.5	720	178.5	724	192.3	451	183.1
30年5月期第2四半期	4,873	—	258	—	247	—	159	—

(注) 包括利益 31年5月期第2四半期 451百万円 (183.5%) 30年5月期第2四半期 159百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年5月期第2四半期	24.57	22.50
30年5月期第2四半期	9.04	8.11

(注) 平成29年5月期第3四半期より連結財務諸表を作成しているため、平成29年5月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年5月期第2四半期	5,411	2,333	43.0
30年5月期	3,657	1,806	49.4

(参考) 自己資本 31年5月期第2四半期 2,331百万円 30年5月期 1,806百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年5月期	—	0.00	—	0.00	—
31年5月期	—	0.00	—	—	—
31年5月期(予想)	—	—	—	0.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成31年5月期の連結業績予想（平成30年6月1日～平成31年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,000	61.9	1,100	53.5	1,094	55.5	660	62.4	35.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年5月期2Q	18,635,220株	30年5月期	18,238,500株
② 期末自己株式数	31年5月期2Q	一株	30年5月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年5月期2Q	18,368,305株	30年5月期2Q	17,640,537株

(注) 当社は、平成30年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

四半期決算補足説明資料は2019年1月11日（金）に当社ホームページ（<https://www.uuum.co.jp/ir>）に掲載しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローの状況	2
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益の改善、設備投資の持ち直し、雇用・所得環境の改善等により、緩やかな回復基調が続いております。一方、海外においても、米国や新興国を中心に全体としては緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社グループは、クリエイターサポートサービスを主たるサービスとして展開しておりますが、国内の端末別インターネット利用状況を見ると、スマートフォンの保有率が平成29年9月末で55.7%となり（総務省2017年「通信利用動向調査」）、スマートフォンの普及や通信インフラの発達に伴い、これまで以上に動画の視聴機会が増えております。

このような事業環境のもと、新たなクリエイターの獲得や育成、クリエイターを活用したプロモーションビジネスの拡大など、事業基盤の強化に努めるとともに、チャンネル運営、イベント、グッズといった新規事業の更なる拡大にも注力してまいりました。

こうした取り組みに加え、動画広告市場が拡大したことに伴うアドセンス収益や広告収益が増加し、所属クリエイターのグッズ販売が好調であったことなどから、当第2四半期連結累計期間において、売上高8,746,458千円、営業利益720,816千円、経常利益724,217千円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は451,221千円となりました。

なお、当社グループは動画コンテンツ事業の単一セグメントであるため、セグメント毎の記載はしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産は、5,411,275千円となり、前連結会計年度末に比べ1,753,735千円増加いたしました。

流動資産は4,237,233千円となり、前連結会計年度末に比べ1,152,868千円増加いたしました。この主な内訳は、現金及び預金が203,444千円、売掛金が741,079千円、仕掛品が152,093千円増加したことによるものであります。

固定資産は1,174,042千円となり、前連結会計年度末に比べ600,866千円増加いたしました。この主な内訳は、有形固定資産が19,769千円、のれんが395,473千円、その他無形固定資産が110,437千円、投資その他の資産が75,186千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、3,078,212千円となり、前連結会計年度末に比べ1,226,936千円増加いたしました。この主な内訳は、買掛金が533,617千円増加し、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が379,439千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、2,333,063千円となり、前連結会計年度末に比べ526,799千円増加いたしました。これは増資により資本金及び資本準備金がそれぞれ36,800千円増加し、親会社株主に帰属する四半期純利益451,221千円を計上したことによるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ203,444千円増加し、1,722,942千円となりました。当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とその要因は以下の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動により獲得した資金は、447,924千円となりました。これは主に、税引前当期純利益724,217千円の計上、仕入債務の増加532,130千円等があった一方で、売上債権の増加736,441千円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動により支出した資金は、697,519千円となりました。これは主に、関係会社株式取得による支出464,501千円、有価証券の取得による支出144,000千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動により獲得した資金は、453,040千円となりました。これは、長期借入金による収入500,000千円、長期借入金の返済による支出120,561千円によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年5月期の通期連結業績予想につきましては、平成30年7月13日に公表いたしました業績予想数値から変更しております。詳細につきましては、本日開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,519,497	1,722,942
売掛金	1,081,484	1,822,563
有価証券	-	62,940
商品	13,384	40,228
仕掛品	15,269	167,362
貯蔵品	2,544	1,892
未収消費税等	366,238	298,216
その他	85,944	121,086
流動資産合計	3,084,364	4,237,233
固定資産		
有形固定資産	109,648	129,418
無形固定資産		
のれん	-	395,473
その他	286	110,723
無形固定資産合計	286	506,197
投資その他の資産	463,240	538,427
固定資産合計	573,175	1,174,042
資産合計	3,657,540	5,411,275
負債の部		
流動負債		
買掛金	801,936	1,335,553
1年内返済予定の長期借入金	128,901	249,972
未払法人税等	326,204	314,661
賞与引当金	126,140	123,920
その他	434,781	762,424
流動負債合計	1,817,964	2,786,532
固定負債		
長期借入金	33,312	291,680
固定負債合計	33,312	291,680
負債合計	1,851,276	3,078,212
純資産の部		
株主資本		
資本金	638,868	675,669
資本剰余金	607,868	644,669
利益剰余金	559,526	1,010,747
株主資本合計	1,806,263	2,331,085
その他有価証券評価差額金	-	652
新株予約権	-	1,324
純資産合計	1,806,263	2,333,063
負債純資産合計	3,657,540	5,411,275

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年6月1日 至平成30年11月30日)
売上高	4,873,260	8,746,458
売上原価	3,401,701	6,272,848
売上総利益	1,471,559	2,473,609
販売費及び一般管理費	1,212,738	1,752,793
営業利益	258,821	720,816
営業外収益		
受取利息	9	52
還付加算金	939	-
為替差益	-	3,418
有価証券売却益	-	2,240
その他	38	446
営業外収益合計	988	6,157
営業外費用		
支払利息	1,216	804
株式公開費用	9,613	-
先物取引決済損	-	1,231
その他	1,227	720
営業外費用合計	12,057	2,756
経常利益	247,752	724,217
税金等調整前四半期純利益	247,752	724,217
法人税、住民税及び事業税	100,955	277,712
法人税等調整額	△12,616	△4,716
法人税等合計	88,338	272,996
四半期純利益	159,413	451,221
親会社株主に帰属する四半期純利益	159,413	451,221

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年6月1日 至平成30年11月30日)
四半期純利益	159,413	451,221
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	652
四半期包括利益	159,413	451,873
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	159,413	451,873
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年6月1日 至平成30年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	247,752	724,217
減価償却費	22,084	32,084
のれん償却額	-	6,702
受取利息	△9	△52
支払利息	1,216	804
売上債権の増減額 (△は増加)	△331,237	△736,441
商品の増減額 (△は増加)	△6,550	△26,843
仕掛品の増減額 (△は増加)	△77,978	△152,093
貯蔵品の増減額 (△は増加)	731	652
仕入債務の増減額 (△は減少)	200,288	532,130
賞与引当金の増減額 (△は減少)	51,777	△2,219
その他	111,537	365,089
小計	219,610	744,030
利息の受取額	9	52
利息の支払額	△1,182	△912
法人税等の支払額	△121,903	△295,246
営業活動によるキャッシュ・フロー	96,534	447,924
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△44,238	△49,099
有形固定資産の売却による収入	208	-
無形固定資産の取得による支出	-	△9,205
有価証券の取得による支出	-	△144,000
有価証券の売却による収入	-	84,240
投資有価証券の取得による支出	-	△109,750
関係会社株式の取得による支出	-	△464,501
敷金及び保証金の差入による支出	△4,291	△1,275
敷金及び保証金の回収による収入	560	440
その他	△172	△4,369
投資活動によるキャッシュ・フロー	△47,934	△697,519
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	-	500,000
長期借入金の返済による支出	△131,406	△120,561
株式の発行による収入	715,737	73,601
財務活動によるキャッシュ・フロー	584,331	453,040
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	632,931	203,444
現金及び現金同等物の期首残高	879,530	1,519,497
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,512,461	1,722,942

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は動画コンテンツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。